

全Aネット平成30年度事業報告

全Aネットとしては、設立以来、良きA型事業所を増やして行きたいとの想いを実現するため、活動してきました。そして平成最後の年を、平成30年度事業計画に沿って、日本財団およびヤマト福祉財団の助成事業を受託して、札幌市、熊本市、さいたま市でフォーラムを開催し、あわせて各地方のネットワークづくりと全Aネットの活動を知ってもらう取組みを実施しました。

一定の成果があったと考えています。また好事例集の作成に取り組めたことは、2019年度に積極的な活動につながる取組みだったと考えています。

引き続き、一般就労が難しい働きづらさを持っている障害者の就労支援に取り組んでゆきたいと考えています。

1 各都道府県支部の活動支援等

今年度、各支部活動を重点的に支援する。特にまだ活動に入っていない県等については、助成事業を受託し、各地でのフォーラムの開催と合わせて、ネットワークづくりに取り組みました。また、会員向け団体総合補償制度の導入についても、検討できたことは事業所の活動を支援する意味でも成果と考えています。

II. 平成30年度日本財団助成事業受託

1 事業名：就労支援A型事業所活性化事業

2 事業総額及び助成金額：9,840,000円（助成金額7,870,000円）

当初予定していた「ジョブシェアリング等精神障害者就労のモデル職場の開発、検討会報告と好事例集の作成」を辞退したため、

事業総額：4,729,365円、助成金額：3,783,000円、自己負担額 946,365円

3 事業内容：

①元気アップセミナー1の開催

- (1) 時期：2018年8月4日（土）（3日ヤマト福祉財団パワーアップフォーラムと連携）
- (2) 場所：札幌市 札幌ACU-A
- (3) 参加者：A型事業所関係者、130名
- (4) 内容：北海道からA型事業所の果たす役割について

②就労支援フォーラム NIPPON 計画サブフォーラムの開催

- (1) 時期：2018年11月10日（土）
- (2) 場所：熊本市 くまもと県民交流館パレア
- (3) 参加者：九州全域のA型事業所関係者、206名
- (4) 内容：A型事業の活性化に向けた取組み、意見交換等

③元気アップセミナー2の開催

- (1) 時期：2019年3月9日（土）
- (2) 場所：さいたま市 大宮ソニックシティ
- (3) 参加者：A型事業所関係者、120名
- (4) 内容：埼玉県におけるA型事業所の果たす役割についての意見交換等
(精神障害者の就労時間拡大を円滑に実現するための環境整備方策の好事例など)

III. 平成30年度ヤマト福祉財団助成事業受託

1 事業名：良きA型事業所拡大のための支援事業

2 事業額：2,620,000円（2,600,000）

3 事業趣旨：利用者の受け取る賃金水準の向上、利用者の能力開発、職員の就労条件の向上等就労支援A型事業所は多くの課題を抱えている。こうした課題の解決のためには、良質な仕事の確保による収益の向上等が不可欠であり、全Aネットが好事例集や評価し認定する方法等を作成および実施して、各A型事業所の取組みを支援する。

4 事業内容：研究会 6 回開催（9/7, 10/10, 11/6, 11/30, 1/16, 4/23）

外部委員：山内民興氏、丸物正直氏、村木太郎氏、岩田克彦氏

内部委員：中崎ひとみ氏、加藤裕二氏、金子鮎子氏、近藤友克氏、久保寺一男氏

オブザーバー：厚生労働省障害福祉課

調査会社：岩渕祐二氏（ICPV）

5 実施状況：好事例作成および認定事業の実施

平成 28 年度実施した実態調査をもとに好事例集の作成およびヒアリング 21 事業所実施、報告書は 2019 年度 6 月末である。また A 型事業所の評価（方法の検討）及び「良質な A 型事業所」の認定事業の制度設計を検討、要綱は同じく 2019 年度 6 月末である。

IV. 要望事項

- ① 11 月 20 日国等における雇用率水増し問題について、厚生労働大臣に要望書を提出した。
- ② 31 年 3 月 16 日障害福祉 人材処遇改善と消費税アップにおける基本単価について、パブリックコメントを提出した。

V. 他団体との連携事業

- 1 日本財団主催「就労フォーラム 2018」（12/8～9、東京都新宿）の分科会への協力
テーマ：「みなし雇用を考える～良質な仕事の確保と重度障害者の雇用拡大、企業利益の視点から」
- 2 ヤマト福祉財団パワーアップフォーラム（8/3 札幌市）への協力
※8/4 セミナー、2 日間連携事業
- 3 超党派国会議員のインクルーシブ雇用議連へ市民側として参画
※5/17 厚生労働大臣へ、障害者調査に関する「2019 年度予算概算要求に向けた提言」
- 4 日本財団主催のダイバスティ就労支援機構に参画
※障害者を中心（A 型・移行事業所）に、その他の働きづらい方を支援する制度に！
→機構の理事に久保寺就任
- 5 ILO 活動推進協議会の助成事業（精神障害者へのヒアリング）への協力→報告書作成
※A 型が精神障害者にとって、地域で生活していくうえで役割を！
- 6 厚労省調査研究事業「精神障害者の地域生活支援を推進する政策研究会」への参画
※国立精神・神経医療センターが短時間労働と精神障害が関係を調査ヒアリング
2019 年度 7 月に報告書まとまる。
- 7 厚労省調査研究事業「就労継続支援 A 型事業所の経営改善に関する研究」
※㈱インサイト受託事業への協力（委員参加）→久保寺氏
- 8 厚労省調査研究事業「工賃等向上に向けた全国的支援体制構築モデル事業」
※㈱インサイト受託事業への協力（委員参加）→中崎氏・山内氏
- 9 東京都「平成30年度就労継続支援 A 型事業経営改善支援事業」
※㈱FVP 受託事業への協力（講師派遣）→山内氏

VI. 総会・理事会

- ① 総会～2018 年 6 月 23 日（土）
- ② 理事会～年数回 6/23（土）、10/5（金）、3/22（水）

VII. その他

- ① 全国中小企業団体中央会に加入、今後会員向け団体総合補償制度の導入を図る。

2019 年 6 月 29 日
全 A ネット事務局